

事実婚の解消に関する調書

項 目		内 容	
事実婚の相手の状況		氏 名	
		住 所	
		電話番号	()
事実婚の状況	同居の期間	年 月から 年 月まで	
	事実婚を解消した理由		
	同居時の住所		
現在の状況	仕 送 り (養育費)	1 あ り (月 万円) 2 な し	
	事実婚の相手との交流の状況 (訪問、電話、手紙等)		
申 請 者 の 生 計 維 持 方 法		1 就労状況 () 2 住居状況 ・持ち家 (→持ち主は? (続柄:)) ・賃 貸 (→契約者は? (続柄:))	
そ の 他 参 考 事 項			
上記のとおり相違ありません。 年 月 日 氏 名			
受付年月日	年 月 日	区役所・支所 担当者氏名	

※ 裏面の確認願も記入の上、確認を受けてください。

事実婚の解消についての確認願

民生委員・児童委員		年 月 日		
様		申立人 住 所		
		氏 名		
児童扶養手当の認定請求を行うため必要なので、下記のとおり事実婚（当事者間に社会通念上夫婦としての共同生活と認められる事実関係が存在している状態）を解消したことを確認願います。				
記				
事実婚の相手の氏名及び生 年 月 日		(年 月 日生)		
事 実 婚 の 期 間		年 月 日から 年 月 日まで		
事 実 婚 当 時 の 住 所				
事 実 婚 当 時 の 生 活 の 状 況 (※)	事 実 婚 の 相 手 と の 同 居 の 状 況	1 同一住民票に記載されていた 2 住民票は別個だが同居していた 3 その他 ()	児 童 の 氏 名・生 年 月 日 及 び 事 実 婚 当 時 の 同 居・別 居 の 別	
	事 実 婚 の 相 手 の 職 業	あり () なし		同・別 (年 月 日生)
	申 立 人 の 職 業	あり () なし		同・別 (年 月 日生)
	事実婚の相手の税法上の 扶養親族になっていたか	申立人 になっていた (年 月から 年 月まで) 児 童 になっていた (年 月から 年 月まで)		同・別 (年 月 日生)
		申立人 になっていた (年 月から 年 月まで) 児 童 になっていた (年 月から 年 月まで)		同・別 (年 月 日生)
	事実婚の相手の健康保険 の被扶養者になっていたか			
事実婚解消の原因 及びその後の経過				
民生委員 児童委員 確認欄	上記の申立てに相違ないことを確認します。 申立人 様 民生委員 住 所 児童委員 氏 名		年 月 日	

(注) 原則として事実婚当時の住所地を担当する民生委員・児童委員の確認を受けてください。

※ 住民票、税法上の扶養親族、健康保険の被扶養者については、民生委員・児童委員の確認は必要ありません。

※ 裏面の調書も記入してください。